

特定非営利活動法人 **日本コーチ協会**
2021年度 (令和3年度) **通常総会**

2022年11月18日 (金) 18:30～19:30

理事長 ・ 開会挨拶
事務局長 ・ 開会挨拶
・ 議事進行

- 議案
1. 2021年度 (令和3年度) 事業報告
 2. 2021年度 (令和3年度) 決算報告・監査報告
 3. 2022年度 (令和4年度) 事業計画
 - ①コーチング研修事業
 - ②コーチ資格認定事業
 - ③コーチング評価システムの運用
 - ④JCAメールニュースの配信
 - ⑤チャプターへのコーチング学習支援
 4. 2022年度 (令和4年度) 予算
 5. 定款一部変更

一括審議・一括採決

議案 1 2021年度（令和3年度） 事業報告

特定非営利活動法人日本コーチ協会は、令和3年10月1日から令和4年9月30日の事業年度において以下の事業を行った。

1 事業の成果

本年度の事業は、当初の計画通り、調査研究、教育活動を中心に実施し、あわせて、来年度以降の事業の企画検討を行った。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に関わる事業

(単位：千円)

事業名	事業内容	実施時期	実施場所	従事人数	受益対象者数	支出額
コーチ 照会事業	日本で活動しているコーチの情報の提供	通年随時	事務局及びホームページ	2名	団体、市民に広く公表・不特定多数	434
会報、出版 及び教材の 発行	コーチングの普及・教育のためのメールマガジン	2021年10月 ～ 2022年9月	協会本部等	2名	団体、市民に広く公表	40
メディカル コーチ資格 認定事業	認定メディカルコーチ資格付与事業	2021年10月 ～ 2022年9月	協会本部等	2名	団体、市民に広く公表	1
評価、品質 向上事業	コーチング・エバリュエーション・システム提供	2021年10月 ～ 2022年9月	事務局及びホームページ	2名	団体、市民に広く公表	434

議案 2 2021年度（令和3年度） 決算報告・監査報告

(別紙参照)

議案 3 2022年度（令和4年度） 事業計画

特定非営利活動法人日本コーチ協会は、令和4年10月1日から令和5年9月30日の事業年度において、定款第5条に基づき以下の事業を行う。

① コーチング研修事業

日本コーチ協会第23回年次大会を開催予定。

② コーチ資格認定事業

日本コーチ協会とICF（International Coach Federation）の提携の強化を促進させる。
日本国内でのICF資格受験者および資格取得者が増加してきていることに伴い昨年と同様に、日本人試験官の育成増加のためにICFへの働きかけを強めていく。

⑤ コーチング評価システムの運用

成果が実証できるコーチングを推進するため、会員のみならずコーチングに携わる市民に広く評価システムを継続して提供する。

⑥ ICAメールニュースの配信

コーチングに関する情報提供と、各チャプターの活動を伝えるメールニュースの配信を継続して実施する。

⑦ チャプターへのコーチング学習支援

日本コーチ協会のチャプター主催による自主勉強会に理事会から講師を派遣する。

議案 4 2022年度（令和4年度） 予算
サーバーの老朽化によりリプレースを実施

（別紙参照）

議案 5 定款一部変更

誤記の修正および事業目的が達せられたため、事業内容の一部を廃止し、別紙の通り所要の変更を行う。

なお、本議案における定款変更については、本総会の終結の時をもって効力が発生するものとする。

（別紙参照）

●定款変更・新旧対照表:総会資料(2022.11.18)

※下線部が変更箇所

	旧(変更前)	新(変更後)	理由、根拠法
	第2章 目的及び事業	第2章 目的及び事業	
1	<p>(目的) 第3条 この法人は、主として社会人を対象に、健全なコーチの育成とコーチング諸技法の進歩及び正当な社会的摘要による普及を図り、広く公益の増進に貢献することを目的とする。</p>	<p>(目的) 第3条 この法人は、主として社会人を対象に、健全なコーチの育成とコーチング諸技法の進歩及び正当な社会的適用による普及を図り、広く公益の増進に貢献することを目的とする。</p>	誤記を修正するもの
2	<p>(事業)第5条 この法人は、第3条の目的を達成するため、次の特定非営利活動に係る事業として、次の事業を行う。</p> <p>①コーチング研修事業 ②コーチング資格認定事業 ③コーチングに関する調査研究事業 ④コーチ照会事業 ⑤会報、出版物及び教材の発行</p>	<p>(事業)第5条 この法人は、第3条の目的を達成するため、次の特定非営利活動に係る事業として、次の事業を行う。</p> <p>①コーチング研修事業 ②コーチング資格認定事業 ③コーチングに関する調査研究事業 ④会報、出版物及び教材の発行</p>	コーチングの普及につれ、個人が自由にインターネット等でコーチを探せるようになり、事業目的が達せられ、かつ必要性が減少したと判断したため

※※※※※※※※※※※※※※※※※※

決算報告書

※※※※※※※※※※※※※※※※※※

第 22 期

令和3年度特定非営利活動に係る事業会計財産目録
令和3年度特定非営利活動に係る事業会計貸借対照表
令和3年度特定非営利活動に係る事業会計活動計算書

自 令和 3年10月 1日
至 令和 4年 9月30日

特定非営利活動法人 日本コーチ協会

令和3年度 財産目録

令和4年9月30日現在

特定非営利活動法人 日本コーチ協会

(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金 現金手許有高	56,371		
普通預金 みずほ銀行 麴町支店	797,170		
普通預金 みずほ銀行 麴町支店	4,710,420		
売掛金	1,740,000		
前払費用	48,400		
流動資産合計		7,352,361	
2 固定資産			
(1)有形固定資産			
工具器具備品	290,850		
有形固定資産計	290,850		
(2)無形固定資産			
ソフトウェア	5,775,000		
無形固定資産計	5,775,000		
固定資産合計		6,065,850	
資産合計			13,418,211
II 負債の部			
1 流動負債			
未払費用	131,230		
未払法人税等	70,000		
流動負債合計		201,230	
2 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			201,230
正味財産			13,216,981

令和3年度 貸借対照表

令和4年9月30日現在

特定非営利活動法人 日本コーチ協会

(単位:円)

科目	金額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	5,563,961		
売掛金	1,740,000		
前払費用	48,400		
流動資産合計		7,352,361	
2 固定資産			
(1)有形固定資産			
工具器具備品	290,850		
有形固定資産計	290,850		
(2)無形固定資産			
ソフトウェア	5,775,000		
無形固定資産計	5,775,000		
固定資産合計		6,065,850	
資産合計			13,418,211
II 負債の部			
1 流動負債			
未払費用	131,230		
未払法人税等	70,000		
流動負債合計		201,230	
2 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			201,230
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		13,056,792	
当期正味財産増減額			
正味財産合計			13,216,981
負債及び正味財産合計			13,418,211

令和3年度 活動計算書

令和3年10月1日から令和4年9月30日まで

特定非営利活動法人 日本コーチ協会

(単位:円)

科目	金額		
I 経常収益			
1 受取会費 会費・入会金収入	2,770,000		
		2,770,000	
2 受取寄附金 受取寄附金 施設等受入評価益			0
3 受取助成金等 受取補助金			0
4 事業収益 コーチング研修事業収入 コーチ資格認定事業収入等	2,200	2,200	
5 その他収益			0
経常収益計			2,772,200
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費 給料手当 退職給付費用 福利厚生費			
人件費計	0		
(2) その他経費 旅費交通費 通信費 消耗品費 租税公課 支払手数料 支払報酬 その他経費計	934,594		
事業費計	934,594	934,594	
2 管理費			
(1) 人件費 役員報酬 給料手当 退職給付費用 福利厚生費			
人件費計	0		
(2) その他経費 旅費交通費 通信費 交際費 消耗品費 租税公課 支払手数料 支払報酬 その他 その他経費計	1,607,476		
管理費計	1,607,476	1,607,476	
経常費用計			2,542,070
当期経常増減額			230,130
III 経常外収益			
受取利息	60		
国税還付等収入	7		
		67	
経常外収益計			67
IV 経常外費用			
固定資産除却損	0		
経常外費用計			0
税引前当期正味財産増減額			230,197
法人税、住民税及び事業税			70,008
当期正味財産増減額			160,189
前期繰越正味財産額			13,056,792
次期繰越正味財産額			13,216,981

令和3年度 計算書類の注記

特定非営利活動法人 日本コーチ協会

1. 重要な会計方針
計算書類の作成は、NPO会計法人会計基準（2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

2. 事業別損益の状況

(単位：円)

科目	コーチ紹介 事業	会報出版及 び教材の発 行	ディバイド 資格認定事 業	評価、品質 向上事業	コーチング 研修事業	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益								
1. 受取会費							2,770,000	2,770,000
2. 受取寄附金								
3. 受取助成金等								
4. 事業収益			2,200			2,200		2,200
5. その他収益					0	0		0
経常収益計	0	0	2,200	0	0	2,200	2,770,000	2,772,200
II 経常費用								
(1) 人件費								
給料手当								
退職給付費用								
福利厚生費								
人件費計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) その他経費								
会費						0		0
旅費交通費						0	4,200	4,200
通信費						0	9,046	9,046
交際費						0	53,570	53,570
会議費						0	0	0
水道光熱費						0	0	0
消耗品						0	11,869	11,869
租税公課						0	600	600
支払手数料	434,800	40,920	802	434,800		911,322	334,258	1,245,580
支払報酬							1,217,205	1,217,205
賃借料						0	0	0
その他						0	0	0
その他経費計	434,800	40,920	802	434,800	0	911,322	1,630,748	2,542,070
経常費用計	434,800	40,920	802	434,800	0	911,322	1,630,748	2,542,070
当期経常増減額	-434,800	-40,920	1,398	-434,800	0	-909,122	1,139,252	230,130

3. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳

(単位：円)

内容	金額	算定方法

該当なし

4. 使途等が制約された寄附金等の内訳

使途等が制約された寄附金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。
当法人の正味財産は 円ですが、そのうち 円は、下記のように使途が特定されています。
したがって使途が制約されていない正味財産は 円です。

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
合計					

該当なし

5. 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
工具器具備品	290,850			290,850		290,850
無形固定資産						
ソフトウェア	5,775,000			5,775,000		5,775,000
投資その他の資産						
出資金	0			0		0
保証金	0			0		0
合計	6,065,850	0	0	6,065,850		6,065,850

6. 借入金の増減内訳

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
合計				

該当なし

7. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位：円)

科目	計算書類に	役員及び
(活動計算書)		
活動計算書計		
(貸借対照表)		
貸借対照表計		

該当なし

8. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

- 事業費と管理費の按分方法

該当なし

- その他の事業に係る資産の状況

該当なし

特定非営利活動法人 日本コーチ協会

2022年度(令和4年度)特定非営利活動に係る事業 会計収支予算書

事業活動収支の部

科目	予算額	備考
I 事業活動収入		
1 入会金収入		
正会員 ¥10,000 × 15名	150,000	
2 会費収入		
既存 ¥10,000 × 150名	1,500,000	
新規 ¥10,000 × 15名	150,000	
賛助会員 ¥100,000 × 3口	300,000	
3 事業収入		
① コーチング研修事業	600,000	
② コーチ資格認定事業	10,000	
③ コーチ紹介事業	0	
④ 会報、出版物及び教材の発行	0	
⑤ コーチングの評価システムの運用	0	
4 補助金収入	0	
当期収入合計 (A)	2,710,000	
前期繰越収支差額		
収入合計 (B)	2,710,000	
II 事業活動支出		
1 事業費		
① コーチング研修事業	400,000	会場費、講演費、印刷費等
② コーチ資格認定事業	5,000	印刷費等
③ コーチ照会事業	400,000	
④ 会報、出版物及び教材の発行	5,000	
⑤ コーチングの評価システムの運用	400,000	
2 管理費		
事務人件費	800,000	業務委託費(事務局家賃含む)等
通信費	260,000	サーバー維持管理他
消耗品費	10,000	
旅費交通費	30,000	
理事会運営費	10,000	会場費等
総会運営費	150,000	会場費、レジュメ制作費等
事務局運営費	20,000	
租税公課	5,000	
システム改修費	700,000	
その他	500,000	税理士報酬、社労士手数料等
3 予備費	100,000	
当期支出合計 (C)	3,795,000	
当期収支差額 (A) - (C)	-1,085,000	
次期繰越収支差額 (B) - (C)	-1,085,000	